

## 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月7日

上場会社名 株式会社ビー・エム・エル 上場取引所 東

コード番号 4694 URL https://www.bml.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 近藤 健介

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員

(氏名) 武部 憲尚

(TEL) 03 (3350) 0111

半期報告書提出予定日

2025年11月14日 配当支払開始予定日

2025年12月2日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	売上高		営業利益		営業利益		益	親会社株主 する中間約	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
2026年3月期中間期	75, 628	6.0	5, 915	14. 4	6, 118	14. 2	4, 219	23. 1		
2025年3月期中間期	71, 373	1.8	5, 170	0.9	5, 359	1.6	3, 426	2. 1		

(注)包括利益 2026年3月期中間期 4,455百万円(27.8%) 2025年3月期中間期 3,487百万円(0.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	109. 38	109. 34
2025年3月期中間期	87. 89	87. 85

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	173, 815	130, 011	72. 3
2025年3月期	177, 507	133, 772	72. 9

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 125,660百万円 2025年3月期 129,378百万円

### 2. 配当の状況

- · Hu - / / / / /								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2025年3月期	_	50.00	_	70.00	120.00			
2026年3月期	_	60.00						
2026年3月期(予想)			_	60.00	120.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	益	経常利	益	親会社株主はする当期料	に帰属 (利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148, 000	3. 4	9,000	$\triangle 3.9$	9,600	$\triangle 3.7$	6,000	$\triangle 4.2$	153. 82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有 新規 一社 、除外 1社(社名) 株式会社BMLライフサイエンス・ホールディングス

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
①以外の会計方針の変更
会計上の見積りの変更
無
修正再表示
無

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	40,749,426株	2025年3月期	42, 294, 426株
2026年3月期中間期	3, 265, 827株	2025年3月期	3, 287, 817株
2026年3月期中間期	38, 571, 206株	2025年3月期中間期	38, 990, 559株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況
(1)当中間期の経営成績の概況
(2) 当中間期の財政状態の概況
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記
(1) 中間連結貸借対照表
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書
中間連結包括利益計算書
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書8
(4)中間連結財務諸表に関する注記事項9
(継続企業の前提に関する注記)9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)9
(セグメント情報等の注記)9
3. その他
販売の状況10

#### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果によって緩やかな回復傾向が続きました。しかしながら、アメリカの通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要です。加えて物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があります。

このような経済環境のもと受託臨床検査業界におきましては、2年毎に実施されている診療報酬改定年度に当たらず検体検査に係る診療報酬の引き下げはなかったものの、人件費等の各種コストの上昇や業者間競争が続いていることから事業環境は引き続き厳しい状況にあります。

こうした中で、当中間連結会計期間の業績は、売上高75,628百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益5,915百万円(前年同期比14.4%増)、経常利益6,118百万円(前年同期比14.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益4,219百万円(前年同期比23.1%増)となりました。売上高につきましては、新規獲得が堅調に推移したことや前年より取り組んでいる価格の適正化が順調に進捗しており増収となりました。また、利益につきましては、BML総合研究所新棟の稼働(2025年1月)に伴い減価償却費が増加したものの新規獲得と価格の適正化による増収効果により増益となりました。

以下に事業別の概況をご報告いたします。

臨床検査事業につきましては、新規獲得の強化を図るとともに、販売価格の適正化や既存ユーザーに対する新規 検査項目・重点検査項目拡販等の深耕営業に取り組み業績の拡大を図りました。この結果、臨床検査事業の売上高 は前年同期比6.1%の増収となりました。

食品衛生事業につきましても、取引条件の適正化を推進しました。加えて食品コンサルティングで店舗点検や認証業務の受注が増加したことで、売上高は前年同期比6.6%の増収となりました。

以上の結果、検査事業の売上高は前年同期比6.1%の増収となりました。

医療情報システム事業につきましては、リプレイス需要に対応できたことにより、前年同期比1.7%の増収となりました。

その他事業につきましては、治験実施医療機関支援(SMO)業務で注力しているペインおよび泌尿器領域の新規症例獲得数が増加しました。また、調剤薬局事業で診療報酬(薬価)引き下げの影響はあるものの、高額薬剤処方が増加したこと等により前年同期比5.3%の増収となりました。

#### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の連結財政状態は、総資産173,815百万円(前期末比3,691百万円減)、純資産130,011百万円(前期末比3,761百万円減)、自己資本比率72.3%(前期末比0.6ポイント減)となっています。

主な増減項目は、資産の部では流動資産で現金及び預金が2,564百万円減少しています。負債の部では流動負債で支払手形及び買掛金が722百万円増加しています。純資産の部では利益剰余金が2,819百万円減少した一方、自己株式が984百万円増加しています。

### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前年同期に比べ2,231百万円減少し、61,533百万円となりました。各活動区分別のキャッシュ・フローの状況及び主な増減要因は、以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、11,515百万円の資金収入(前年同期比2,129百万円収入増)となりました。主な増減項目は、税金等調整前中間純利益が1,280百万円、減価償却費が959百万円、それぞれ増加し、売上債権の増減額で578百万円の支出減、未払消費税等の増減額で629百万円の収入増、法人税等の支払額で1,253百万円の支出増となったことなどが挙げられます。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,713百万円の資金支出(前年同期比8,666百万円支出減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が7,757百万円減少したことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、9,196百万円の資金支出(前年同期比6,617百万円支出増)となりました。これは主に自己株式の取得による支出が5,382百万円増加したことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、期初の予想を変更しておりません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67, 562	64, 997
受取手形及び売掛金	26, 824	27, 515
商品及び製品	252	352
仕掛品	749	967
原材料及び貯蔵品	3, 681	3, 419
その他	3, 213	1,624
貸倒引当金	△23	△16
流動資産合計	102, 259	98, 859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29, 312	28, 720
その他(純額)	33, 176	33, 379
有形固定資産合計	62, 489	62, 099
無形固定資産		
その他	4, 987	4, 815
無形固定資産合計	4, 987	4, 815
投資その他の資産		
その他	7, 843	8, 123
貸倒引当金	△72	△82
投資その他の資産合計	7, 771	8, 041
固定資産合計	75, 247	74, 955
資産合計	177, 507	173, 815
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19, 714	20, 437
未払法人税等	1, 974	2, 333
賞与引当金	3, 667	3, 929
その他	12, 239	11, 138
流動負債合計	37, 595	37, 839
固定負債		
退職給付に係る負債	1,775	1, 743
役員退職慰労引当金	190	188
その他	4, 173	4, 033
固定負債合計	6, 138	5, 964
負債合計	43, 734	43, 804

177, 507

173, 815

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 045	6, 045
資本剰余金	6, 659	6, 646
利益剰余金	122, 484	119, 665
自己株式	△8, 173	△9, 157
株主資本合計	127, 016	123, 200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	577	751
退職給付に係る調整累計額	1,784	1, 708
その他の包括利益累計額合計	2, 362	2, 459
新株予約権	23	21
非支配株主持分	4, 370	4, 329
純資産合計	133, 772	130, 011

負債純資産合計

# (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	71, 373	75, 628
売上原価	47, 673	50, 475
売上総利益	23, 700	25, 152
販売費及び一般管理費	18, 529	19, 237
営業利益	5, 170	5, 915
営業外収益		
受取配当金	94	75
不動産賃貸料	30	24
その他	148	200
営業外収益合計	273	300
営業外費用		
支払利息	57	59
不動産賃貸原価	19	20
その他	6	17
営業外費用合計	84	97
経常利益	5, 359	6, 118
特別利益		
固定資産売却益	2	539
特別利益合計	2	539
特別損失		
減損損失	0	28
その他	17	5
特別損失合計	17	33
税金等調整前中間純利益	5, 344	6, 624
法人税、住民税及び事業税	1, 855	2, 161
法人税等調整額	△69	104
法人税等合計	1,786	2, 265
中間純利益	3, 557	4, 358
非支配株主に帰属する中間純利益	130	139
親会社株主に帰属する中間純利益	3, 426	4, 219

### 中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	3, 557	4, 358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	173
退職給付に係る調整額	△82	△76
その他の包括利益合計	<u></u>	97
中間包括利益	3, 487	4, 455
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3, 357	4, 316
非支配株主に係る中間包括利益	130	139

# (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	5, 344	6, 624
減価償却費	3, 370	4, 329
減損損失	0	28
受取利息及び受取配当金	△99	△125
支払利息	57	59
売上債権の増減額 (△は増加)	△1, 279	△700
棚卸資産の増減額(△は増加)	185	△55
仕入債務の増減額(△は減少)	747	722
賞与引当金の増減額 (△は減少)	151	261
未収消費税等の増減額(△は増加)	876	1, 301
未払消費税等の増減額 (△は減少)	638	1, 268
固定資産売却益	$\triangle 2$	△539
その他	△1,071	△137
小計	8, 921	13, 037
利息及び配当金の受取額	98	254
利息の支払額	△58	△60
法人税等の支払額	△560	△1,814
その他	985	99
営業活動によるキャッシュ・フロー	9, 386	11, 515
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2, 796	△2, 613
定期預金の払戻による収入	2,748	2, 783
有形固定資産の取得による支出	△12, 352	$\triangle 4,594$
無形固定資産の取得による支出	△824	△869
有形固定資産の売却による収入	4	701
その他	△160	△121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13, 380	△4, 713
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△865	$\triangle 903$
配当金の支払額	△1, 559	△2, 730
非支配株主への配当金の支払額	△146	△180
自己株式の取得による支出	_	△5, 382
その他	△7	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2, 579	△9, 196
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6, 573	△2, 394
現金及び現金同等物の期首残高	70, 338	63, 928
現金及び現金同等物の中間期末残高	63, 765	61, 533

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

①自己株式の取得

当社は、2025年8月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,545,000株の取得を行っております。

②自己株式の消却

当社は、2025年8月8日開催の取締役会決議に基づき、2025年9月12日付で、自己株式1,545,000株の消却を 実施しております。

この結果、当中間連結会計期間において資本剰余金が23百万円、利益剰余金が4,307百万円それぞれ減少した一方、自己株式が1,045百万円増加し、当中間連結会計期間末において資本剰余金が6,646百万円、利益剰余金が119,665百万円、自己株式が9,157百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

#### 【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 当企業集団の報告セグメントである「検査事業」以外の事業に関しては、重要性が乏しいと考えられるため、記載を省略しております。
  - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 重要性が乏しいと考えられるため、記載を省略しております。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 当企業集団の報告セグメントである「検査事業」以外の事業に関しては、重要性が乏しいと考えられるため、記載を省略しております。
  - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 重要性が乏しいと考えられるため、記載を省略しております。

# 3. その他 販売の状況

検査区分		前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		増減率(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
検査事業	臨床検査事業 生化学的検査	27, 876	39. 1	29, 176	38.6	4. 7
	血液学的検査	5, 904	8.3	6, 153	8. 1	4.2
	免疫学的検査	14, 226	19. 9	15, 229	20. 1	7. 1
	微生物学的検査	3, 613	5. 1	3, 737	4. 9	3. 4
	病理学的検査	4, 965	7. 0	5, 244	6. 9	5. 6
	その他検査	9, 078	12. 7	10, 140	13. 4	11.7
	(臨床検査事業小計)	65, 665	92. 0	69, 681	92. 1	6. 1
	食品衛生事業	2, 360	3. 3	2, 516	3. 3	6.6
	検査事業小計	68, 025	95. 3	72, 197	95. 5	6. 1
医療情報システム事業		2, 622	3. 7	2, 665	3. 5	1.7
その他事業		726	1. 0	765	1.0	5. 3
合計		71, 373	100.0	75, 628	100.0	6. 0